

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月13日

上場会社名 昭和パックス株式会社

上場取引所 JQ

コード番号 3954 URL <http://www.showa-paxxs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河野 弘征

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土田 隆夫

TEL 03-3269-5111

四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	3,666	△23.9	△33	—	△9	—	△14	—
21年3月期第1四半期	4,816	—	79	—	96	—	42	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△1.63	—
21年3月期第1四半期	4.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	17,495	8,136	45.7	898.61
21年3月期	17,100	7,901	45.3	872.30

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 7,987百万円 21年3月期 7,753百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	9,700	△5.3	110	△60.7	110	△62.0	60	△68.3	6.75
連結累計期間	19,500	5.6	230	△32.5	250	△24.6	150	△14.1	16.87

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 ―社 (社名) 除外 ―社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他 をご覧下さい。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 8,900,000株 21年3月期 8,900,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 11,250株 21年3月期 11,250株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 8,888,750株 21年3月期第1四半期 8,890,950株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日）におけるわが国経済は、昨秋以降の世界経済の深刻な同時不況による輸出の大幅な落ち込みと設備投資や個人消費など国内需要の不振により極めて厳しい環境が続きました。

日本経済の急激な悪化により素材全般の流通が冷え込んでおり、当社製品の販売先であるいずれの業界の需要も前年同期に比べ大きく落ち込んでおります。特に、当社および子会社の九州紙工(株)の主力事業分野である重包装袋部門の需要はこれまでにない大幅な落ち込みが続き、当社グループを取り巻く事業環境はかつてない厳しさを増しました。

また、世界同時不況の影響で、国内のみならず、これまで順調に成長を続けてきたタイ昭和パックス(株)にも影響が及びました。

当社グループの当第1四半期連結会計期間の業績は、このような需要の落ち込みや円高による影響もあり売上高は3,666百万円で前年同期に比して1,150百万円の減収となりました。損益につきましては、厳しい経済環境にあって、一層のコスト削減などの施策を実施しましたが、売上数量の大幅減少の影響により、営業損失は33百万円（前年同期比112百万円の減益）、経常損失は9百万円（同106百万円の減益）、四半期純損失は14百万円（同57百万円の減益）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（1）資産、負債、純資産等の状況に関する分析

当社グループの当連結第1四半期末総資産は17,495百万円で、前連結会計年度末に比べて395百万円増加しました。主な増加要因は、現金及び預金で197百万円、投資有価証券441百万円です。

負債は前連結会計年度末に比べて160百万円増加しました。主な増加要因は、設備関係支払手形106百万円、繰延税金負債174百万円です。

純資産合計は前連結会計年度末に比べて234百万円増加しました。主な増加要因はその他有価証券評価差額金255百万円です。

（2）連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比べて197百万円増加し2,800百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は次の通りです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は290百万円（前年同期比75百万円の収入減）となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純損失9百万円、減価償却費125百万円、売上債権の減少で207百万円、仕入債務の減少で△275百万円です。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は68百万円（同21百万円の支出増）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出52百万円です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は31百万円（同141百万円の支出増）となりました。主な内訳は、配当金の支払い44百万円です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結業績は前年比大幅な減収減益となりました。しかしながら、クラフト紙袋については第2四半期に米袋の出荷が最盛期を迎え、一般産業袋についても6月以降需要復活の兆しが見られます。タイ昭和パックスの受注も回復傾向にあります。

とはいえ、重包装袋の需要が旧に復するにはまだまだ時間を要するであろうこと、フィルム製品の原料である合成樹脂価格が値上がり傾向にあり収益圧迫要因となかなかねないことなど、厳しい環境が続きます。「エスタンク」「エルパックス30」など新製品の販売本格化と、さらなる生産効率化とコスト削減に取り組み、予想値の達成を目指して

まいります。

従い、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は、当初の計画（平成21年5月14日発表）を変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①貸倒引当金の算定方法

貸倒引当金の算定方法に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化がないと認められるので、合理的な方法により算出しております。

②繰延税金資産の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、合理的な方法により算出しております。

③税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,800,441	2,603,015
受取手形及び売掛金	4,536,246	4,734,981
商品及び製品	1,405,518	1,337,629
仕掛品	80,504	86,605
原材料及び貯蔵品	1,166,577	1,159,057
未収還付法人税等	33,934	32,596
繰延税金資産	127,727	131,041
その他	132,787	241,569
貸倒引当金	△15,328	△18,645
流動資産合計	10,268,409	10,307,850
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,791,408	5,744,523
減価償却累計額	△3,760,642	△3,713,269
建物及び構築物（純額）	2,030,765	2,031,254
機械装置及び運搬具	7,144,704	7,029,697
減価償却累計額	△5,880,479	△5,807,829
機械装置及び運搬具（純額）	1,264,224	1,221,867
土地	780,361	772,571
建設仮勘定	61,056	119,382
その他	562,329	542,414
減価償却累計額	△473,148	△463,858
その他（純額）	89,181	78,555
有形固定資産合計	4,225,589	4,223,632
無形固定資産		
ソフトウェア	35,486	36,043
電話加入権	9,230	9,230
無形固定資産合計	44,716	45,273
投資その他の資産		
投資有価証券	2,672,070	2,230,383
繰延税金資産	9,419	6,193
その他	352,456	364,103
貸倒引当金	△77,479	△77,333
投資その他の資産合計	2,956,467	2,523,347
固定資産合計	7,226,774	6,792,252
資産合計	17,495,183	17,100,102

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,485,775	3,754,862
短期借入金	2,824,280	2,789,800
1年内返済予定の長期借入金	22,000	—
1年内償還予定の社債	600,000	600,000
未払法人税等	6,141	1,267
賞与引当金	125,840	239,889
役員賞与引当金	21,500	24,405
設備支払手形	116,791	10,715
繰延税金負債	993	1,205
その他	920,675	663,905
流動負債合計	8,123,998	8,086,050
固定負債		
長期借入金	224,500	230,000
繰延税金負債	546,428	372,183
退職給付引当金	75,758	93,278
役員退職慰労引当金	160,250	199,032
長期預り保証金	217,012	217,846
その他	11,147	—
固定負債合計	1,235,097	1,112,340
負債合計	9,359,095	9,198,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	640,500	640,500
資本剰余金	289,846	289,846
利益剰余金	6,585,666	6,644,640
自己株式	△5,279	△5,279
株主資本合計	7,510,733	7,569,707
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	525,034	269,680
為替換算調整勘定	△48,206	△85,764
評価・換算差額等合計	476,828	183,916
少数株主持分	148,525	148,087
純資産合計	8,136,087	7,901,711
負債純資産合計	17,495,183	17,100,102

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	4,816,257	3,666,160
売上原価	4,085,126	3,146,783
売上総利益	731,131	519,376
販売費及び一般管理費	651,512	552,745
営業利益又は営業損失(△)	79,618	△33,369
営業外収益		
受取利息	215	141
受取配当金	36,040	33,684
為替差益	—	2,942
その他	4,446	3,440
営業外収益合計	40,703	40,208
営業外費用		
支払利息	16,731	14,391
社債利息	1,945	1,966
為替差損	4,064	—
その他	700	357
営業外費用合計	23,441	16,715
経常利益又は経常損失(△)	96,880	△9,875
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	3,601
特別利益合計	—	3,601
特別損失		
貸倒引当金繰入額	22,301	—
固定資産除却損	—	3,148
特別損失合計	22,301	3,148
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	74,579	△9,422
法人税、住民税及び事業税	31,796	7,208
法人税等調整額	△3,215	14
法人税等合計	28,580	7,223
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3,449	△2,115
四半期純利益又は四半期純損失(△)	42,549	△14,530

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	74,579	△9,422
減価償却費	121,091	125,142
長期前払費用償却額	750	742
貸倒引当金の増減額(△は減少)	25,703	△3,490
賞与引当金の増減額(△は減少)	148,408	101,673
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	5,805	6,755
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△5,415	△10,963
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,924	7,343
受取利息及び受取配当金	△36,256	△33,825
支払利息	18,676	16,357
為替差損益(△は益)	△4,064	—
固定資産除却損	—	2,030
売上債権の増減額(△は増加)	62,851	207,922
たな卸資産の増減額(△は増加)	△421,329	△42,257
仕入債務の増減額(△は減少)	325,070	△275,363
その他の流動資産の増減額(△は増加)	—	111,662
その他の流動負債の増減額(△は減少)	62,940	72,410
その他	19,595	10,497
小計	409,331	287,216
利息及び配当金の受取額	36,256	33,825
利息の支払額	△25,450	△24,271
法人税等の支払額	△53,573	△6,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	366,563	290,608
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	14,430	—
有形固定資産の取得による支出	△57,395	△52,402
無形固定資産の取得による支出	—	△4,500
投資有価証券の取得による支出	△4,332	△12,087
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,298	△68,989
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	135,226	20,000
長期借入金の返済による支出	—	△5,500
長期借入れによる収入	21,000	—
配当金の支払額	△45,016	△44,443
少数株主への配当金の支払額	△1,620	△1,620
財務活動によるキャッシュ・フロー	109,589	△31,563
現金及び現金同等物に係る換算差額	△44,840	7,370
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	384,014	197,426
現金及び現金同等物の期首残高	2,822,275	2,603,015
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,206,289	2,800,441

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

	重包装袋 事業 (千円)	フィルム 製品事業 (千円)	コンテナ 事業 (千円)	不動産賃貸 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	3,040,724	965,087	445,449	70,267	294,727	4,816,257	—	4,816,257
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	(—)	—
計	3,040,724	965,087	445,449	70,267	294,727	4,816,257	(—)	4,816,257
営業利益又は営業損失(△)	142,686	△14,035	7,062	39,559	1,759	177,032	(97,413)	79,618

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

	重包装袋 事業 (千円)	フィルム 製品事業 (千円)	コンテナ 事業 (千円)	不動産賃貸 事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	2,348,759	736,737	312,389	65,982	202,290	3,666,160	—	3,666,160
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	(—)	—
計	2,348,759	736,737	312,389	65,982	202,290	3,666,160	(—)	3,666,160
営業利益又は営業損失(△)	55,586	△33,413	△5,175	37,808	16,097	70,904	(104,274)	△33,369

(注) 1. 事業区分は内部管理上の売上集計区分によっております。

2. 各事業区分の主な製品等は次のとおりであります。

重包装袋事業 …………… 石油化学製品用袋、セメント・窯業用袋、化学薬品用袋、農産物用袋等
 フィルム製品事業 …… 熱収縮用包装フィルム、パレット包装用フィルム、農業用フィルム等
 コンテナ事業 …………… フレキシブルコンテナ、バルクコンテナ等
 不動産賃貸事業 …………… 貸ビル、貸倉庫
 その他事業 …………… 包装用原材料、包装用機械、その他関連製品、ビル管理業、損害保険代理業等

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。